

<http://stopchildlabour.jp/>

児童労働反対世界デーキャンペーン 2012 (期間: 5月5日～6月30日) 賛同企画

# 子どもたちの未来の話をしよう

ワークショップ: 南アジアにおける児童労働と子どもの人身売買  
～北東インド・メガラヤ州における事案を中心に～



6月12日は、2002年に国際労働機関 (ILO) が定めた「児童労働反対世界デー (World Day against Child Labour)」。

最悪の形態の児童労働の撤廃を目指して、毎年世界各地で様々な活動が展開されています。

日本でも、毎年、NGO・労働組合・個人による「児童労働ネットワーク (CL-Net)」が「児童労働反対世界デーキャンペーン」を主催し、賛同する

多くの団体・企業と共に署名活動やイベントなどを実施しています。

ヒューマンライツ・ナウも、キャンペーンの賛同団体として、ワークショップを開催します。

#### 【参加方法】

メール<[info@hrn.or.jp](mailto:info@hrn.or.jp)>にて、ヒューマンライツ・ナウ事務局までお申し込みください。定員60名、予約優先。

【参加費】資料代 **500円** (学生は無料。学生証の提示をお願いします。)

※アジア・アクティビスタ (表面チラシ) とは別の企画です

## 5月27日 (日)

13:30 ~ 16:30 【開場 13:00】

## 青山学院大学

### 総研ビル9階 16会議室

東京都渋谷区渋谷 4-4-25

JR山手線、東急線、京王井の頭線「渋谷駅」宮益坂方面の出口より徒歩約10分  
地下鉄「表参道駅」B1出口より徒歩約5分

## スピーカー紹介



### ■ハシナ・カールビー氏 (Hasina Kharbhih)

インドに本拠を置くNGO "Impulse Social Enterprise" の代表。長年にわたり人権活動家として子どもや女性の人身取引、児童労働などの問題に取り組む。子どもの人身取引を包括的に防止する枠組みとして「メガラヤ・モデル」を開発。同モデルは、インド政府の承認を得るとともに国連機関のサポートを受け、現在ではインド国内の8つの州で適用されている。これらの

功績が評価され、国内外で数々の賞を受賞。

### ■平林 国彦氏

ユニセフ東京事務所代表。医師・医学博士。10年間にわたり国立国際医療センター国際医療局 (当時) に勤務し、ボリビア、コロンビア、インド、インドネシア、ホンジュラス、ウズベキスタン、南アフリカ、ベトナム等の病院での技術指導、保健省での政策立案支援などを担当。2003年からユニセフ勤務。アフガニスタン、レバノン、東京事務所での勤務を経て、2008年からインド事務所副代表を務め、2010年4月から現職。



### ■久保田 明人氏

弁護士、ヒューマンライツ・ナウ子どもプロジェクトメンバー。2010年5月、北東インド・メガラヤ州の炭鉱における児童労働の事実調査に参加。

コーディネーター

### ■後藤 弘子氏 (千葉大学法科大学院教授、ヒューマンライツ・ナウ副理事長)

# Human Rights Now

ヒューマンライツ・ナウは、法律家、研究者、ジャーナリストらが中心となって2006年に設立した日本を本拠とする国際人権NGOです。

国境を越えて世界、特にアジア地域の人権侵害をなくすため、人権侵害に苦しむ地域での事実調査、実態の告発と意識喚起、政策提言とアドボカシー、草の根で人権を守る人々への支援とエンパワーメントを通じて、人権状況の改善のために活動しています。

事務所移転に伴い、住所とFAX番号が変わりました!

〒110-0005 東京都台東区上野 5-3-4 クリエイティブ One 秋葉原ビル 7F  
電話: 03-3835-2110 Fax: 03-3834-1025 [info@hrn.or.jp](mailto:info@hrn.or.jp) <http://hrn.or.jp/>

会員募集中!

WEBサイトから申込みできます

